

国土交通省電子入札システムについて

電子政府（e-Japan）構想の一環として、国土交通省では物品等（物品の製造、物品の販売、役務の提供、物品の買い受け）の分野における入札・開札の業務について、応札業者の方に入札書を持参して頂く対面による入札・開札に加えて、インターネット技術を利用した電子入札のためのシステムを構築し、平成16年2月より、国土交通省の一部の調達を対象として、試行を開始する予定です。

（具体的な電子入札案件は、各発注機関の契約担当部署に問い合わせ下さい。現在、システムの簡易的な操作マニュアルを作成中ですので、準備出来次第配付します。）

つきましては、別添資料を参照のうえ準備が可能な方は、よろしく申し上げます。

なお、上記システムの利用に際し利用者登録等所定の手続きも必要となります。

（別添資料、電子入札施設管理センター（e-BISCセンター）のホームページ上で利用者登録をして下さい。システムの稼働は2月2日（月）からです。）

また、平成16年4月以降、電子入札システムによる入札を随時拡大して参りますので、宜しく申し上げます。

記

電子入札システムの概要

現在、調達機関と応札者の間で行っている紙面・対面の入札・開札業務を、インターネット技術を利用し電子化することにより、国内外企業が入札参加の機会を拡大・容易とする。

【電子入札のイメージ図】

